

質問者 隅田 翔

質問事項	質問の要旨
1 クマ対策について	<p>日本全国でクマの生息域が拡大しており、出没や人的被害が増加しています。今年度は宮城県内でのツキノワグマの目撃件数も過去最多となり、住宅街でも目撃されています。隣の石巻市でも目撃件数が昨年よりも大幅に増加しています。本町では現時点では出没は確認されていませんが、不安を抱く町民も少なくありません。現状の認識や今後の対策等も含めて伺います。</p> <p>(1) 今年度の近隣市町を含めたクマの目撃情報や出没ルートなどをどのように把握し、備えをしているのか伺います。</p> <p>(2) 9月1日に施行された改正鳥獣保護管理法では、人の生活圏にクマやイノシシなどの危険な野生動物が出没した場合に、市町村長の判断によって猟銃を用いた駆除を可能にする「緊急銃猟」が認められています。本町での緊急銃猟対応マニュアルの作成状況について伺います。</p> <p>(3) 子供の通学時や地域住民の散歩などで遭遇することも考えられます。遭遇防止策や万が一遭遇した時の対処について伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、教育長、担当課長)</p>

質問者 隅田 翔

質問事項	質問の要旨
2 デジタル化の推進について	<p>人口減少社会におけるデジタル化の推進は、労働力不足の補完や生活インフラの維持、地域の活性化などに貢献します。デジタル庁では各自治体のDX推進状況を公開しています。本町でも既に取り組んでいる項目はありますが、まだまだ推進するべき項目が多いと考えます。</p> <p>(1) 現在の本町の取組状況をどのように認識し、次年度以降で取り組んでいくのか伺います。</p> <p>(2) 自治体によるAI活用が活発に進められており、業務効率や住民サービス向上に大きな効果をもたらしています。活用方法としてはチャットボットなどの問合せ対応、文章作成・管理、データ分析、業務自動化など多岐に渡ります。</p> <p>本町での導入について見解を伺います。</p> <p>(3) 図書館での図書貸出については、「よく使う32手続きのオンライン申請利用状況」にも含まれている項目です。3月定例会でも自動検索システムの導入について取り上げましたが、次年度以降に向けた取組状況について伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>

質問者 隅田 翔

質問事項	質問の要旨
3 ふるさと住民登録制度の活用について	<p>国は、「地方創生2.0」実現に向けた取り組みとして関係人口に着目し、居住地以外の地域に継続的に関わる方を登録できる「ふるさと住民制度」の創設に向けた検討が進められています。ふるさと住民は居住地以外の自治体にアプリ等で登録することにより、自治体から登録証を発行してもらい、地域の情報提供や行政サービスを受けられる仕組みです。</p> <p>本町で実施した場合の対象としては、震災からの復興でつながりのある方や観光客、二地域居住者、ボランティア希望者など多様な方が想定されます。</p> <p>そこで制度の検討や取組について伺います。</p> <p>(1) 総務省は早ければ来年末から「ふるさと住民制度」を始めますが、本町で導入の検討をしているのか伺います。</p> <p>(2) 制度活用により関係人口が増加することで、登録者との関係性がさらに深まり、ふるさと納税の利用や将来の移住や定住といった可能性も高まると考えますが、実施検討についての見解を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>